

教科	技術・家庭(家庭分野)	学年	第3学年
----	-------------	----	------

			単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む姿勢
○幼児の心身の発達 ○幼児と遊び	11	○幼児の発達と生活の特徴が分かり、家族の役割、遊びの意義について理解する。 ○幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫する。	○幼児の発達と生活の特徴が分かり、家族の役割、遊びの意義について理解している。	○幼児の関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	○家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
○家族・家庭や地域との関わり	3	○家族の互いの立場や役割が分かり、協力し、家族関係をよくすることについて理解する。 ○家庭生活と地域、高齢者について知り、関わり方を理解する。	○家族の互いの立場や役割が分かり、協力し、家族関係をよくすることについて理解している。 ○家庭生活と地域、高齢者について知り、関わり方を理解している。	○家族関係をよくする方法及び高齢者などの地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	○家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
○消費者被害と消費者の自立	3	○売買契約の仕組み、消費者被害の背景と対応について理解し、情報の収集・整理が適切にできる。 ○物資・サービスに必要な情報を活用して購入について考え、工夫できる。	○売買契約の仕組み、消費者被害の背景と対応について理解し、情報の収集・整理が適切にできる。	○物資サービスの購入や自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	○よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入や消費者の権利と責任について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。